

## グループ展

「泣けない夜に泣いてもいいんだ  
よって君が言うから」

## 開催企画

2020年11月21日

---

主宰：みぞみぞ/雫。

制作：みぞみぞ

## 目次

目次	1
始めに	2
グループ展コンセプト	2
「寄せ集めのグループ展」へのアンチテーゼ	2
クロスオーバーする物語	2
「泣けない夜にないてもいいんだよって君が言うから」	3
開催概要(仮)	3
開催日時・場所	3
参加メンバー	3
開催までのスケジュール	4
必要な作業	4
タイムライン	5
出展費用	6
必要経費の見通し	6
作品制作	7
顔合わせ撮影	7
展示作品制作	7
展示形式	8
基本的な考え方	8
現在の案	8
時系列に展開する展示の場合	8
共通部分が存在する展示の場合	9
物販	9
懸念事項(新型コロナウイルス)	9

## 始めに

本企画書は私(みぞみぞ)が提案するグループ写真展の企画書です。現在は共同主宰として、君と企画を立て始めた段階で、まだまだ粗削りな内容ではありますが、共同出展していただきたいフォトグラファーの皆様にご説明させていただくための資料として制作致しました。

不確定な内容が多いため、本企画書内で**確定している内容は黒字**、**未確定の内容は緑字**で記載しています。参加フォトグラファー確定後、未確定内容については協議して決めていきたいと考えています。

少なくない費用負担が発生するものではありませんが、本企画書をお読みいただき、展示参加をご検討いただければ幸いです。

## グループ展コンセプト

### 「寄せ集めのグループ展」へのアンチテーゼ

私たちアマチュアフォトグラファーが写真展を開催したいと考えた時、個展よりもグループ展の方が集客・予算等様々な面でハードルが低いためか、多くの展示は個展ではなくグループ展という形式で開催されています。

しかしそのような動機で開催されたグループ展では、ある程度統一されたテーマこそあれ個々の出展者が好きなように作品を配置し、展示全体を通した作品の統一がなされていない「個展を開く力の無いフォトグラファーの寄せ集め」的な展示が多いように感じています。

本展示では、個々のフォトグラファーの個性を残しつつも**展示全体として一つの作品**を作り上げ、全員の作品を見終わることで作品の鑑賞が完成するような展示を目指します。そのため、個々のフォトグラファーの展示を切れ目なくつなぐ、或いは展示同士を絡ませ合った表現を模索しながら作品制作を行っていきます。

### クロスオーバーする物語

「展示全体として一つの作品」にするための方法として、いくつかの方法を考えています。  
①一つの物語の各章を各フォトグラファーが表現する。  
②群像劇のような同時進行する物語を各フォトグラファーが表現する。  
③一つの言葉から各フォトグラファーが独自に物語を解釈して表現する。

どの方法で展示をするかは参加フォトグラファーの協議で決めていきますが、いずれの方法でも各展示の最初と終わりを接続する、或いは途中で物語がクロスオーバーさせる等して**各展示がバラバラにならないようにまとめる工夫**を組み込んで行きます。

## 「泣けない夜に泣いてもいいんだよって君が言うから」

題材として、雫。君の卒業制作詩集のタイトル「泣けない夜に泣いてもいいんだよって君が言うから」と、その導入部分「ふと夜になると泣きたくなる時がある。そんな時君が言っていたあの言葉を思い出す。」を考えています。例えば、「ふと夜になると泣きたくなる時」を共通部分として、各フォトグラファーが独自に解釈した「君」「あの言葉」を表現する。或いは、「ふと夜になると泣きたくなる時」～「君」とのエピソード～「あの言葉」とつながる物語の各章を各フォトグラファーが表現する。等の展示を考えています。

## 開催概要(仮)

### 開催日時・場所

- 日時：5月土日(参加メンバーの都合・ギャラリーの空き等で調整)
- 期間：2～3日間
- 場所：都内・横浜近郊

### 参加メンバー

- 主宰：みぞみぞ (<https://www.instagram.com/mizmizo/>),  
雫。 (<https://www.instagram.com/teardrop/>)
- フォトグラファー：1～2名(現在打診中)
- モデル：1名(フォトグラファー決定後打診。人数変更の可能性あり)

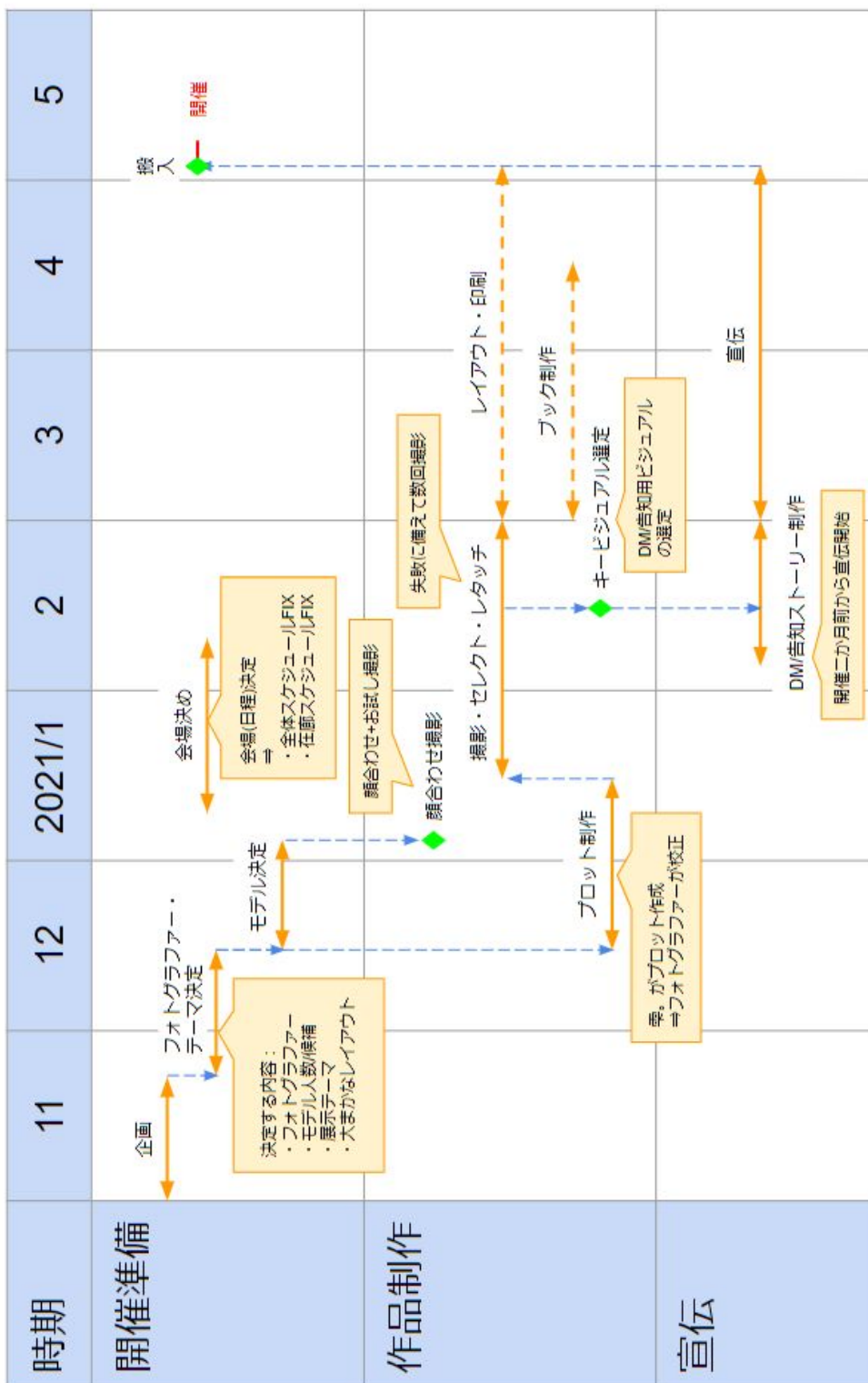
## 開催までのスケジュール

### 必要な作業

- 作品づくり
  - フォトグラファー決め
  - モデル決め
  - 展示テーマの調整
  - 撮影準備
    - 顔合わせ撮影
    - プロット
  - 撮影
  - セレクト・レタッチ(キービジュアル制作)
  - 展示レイアウト決め
  - 印刷
- 展示準備
  - 会場決め
  - 物販制作
  - 搬入
  - 在廊スケジュール決め
  - 当日オペレーション
- 宣伝
  - 各々のインスタアカウント
  - DM
  - 告知アカウント

## タイムライン

詳細はメンバー決定後、スケジュール調整を行って確定します。



## 出展費用

### 必要経費の見通し

出展フォトグラファー内での折半を予定しています。

#### 必要経費の見通し

費目	見込み価格[千円]	備考
会場費	80	展示方法によって変動
撮影費用	50	小道具・交通費等
写真印刷費	50~100	展示方法によって変動
写真パネル	50~150	展示方法によって変動
DM印刷費	17	200部で仮見積
ブック制作費	24	PhotobackのGRAPHで一冊6000円
合計	271~421	グッズ制作等する場合は追加
一人当たり負担額	68~105	カメラマン4人で均等に割った場合

## 作品制作

### 顔合わせ撮影

本展示は展示方法やフォトグラファーの作風のバランスを重視して人選していくため、モデルとフォトグラファー全員が知り合いでは無い可能性が非常に高いです。そのため、本格的に制作に入る前に顔合わせ・お互いの雰囲気把握のためのお試し撮影を行います。詳細はメンバー決定後に調整します。

### 展示作品制作

物語をベースにした展示を想定しているため、展示点数もある程度多くなることが想定されます。また、必要シーンも一日で撮り切れない場合や、天候等の問題で理想の作品に仕上がらない可能性も考慮して1~2月にかけて2~4回程度の撮影を行う予定です。



## 展示形式

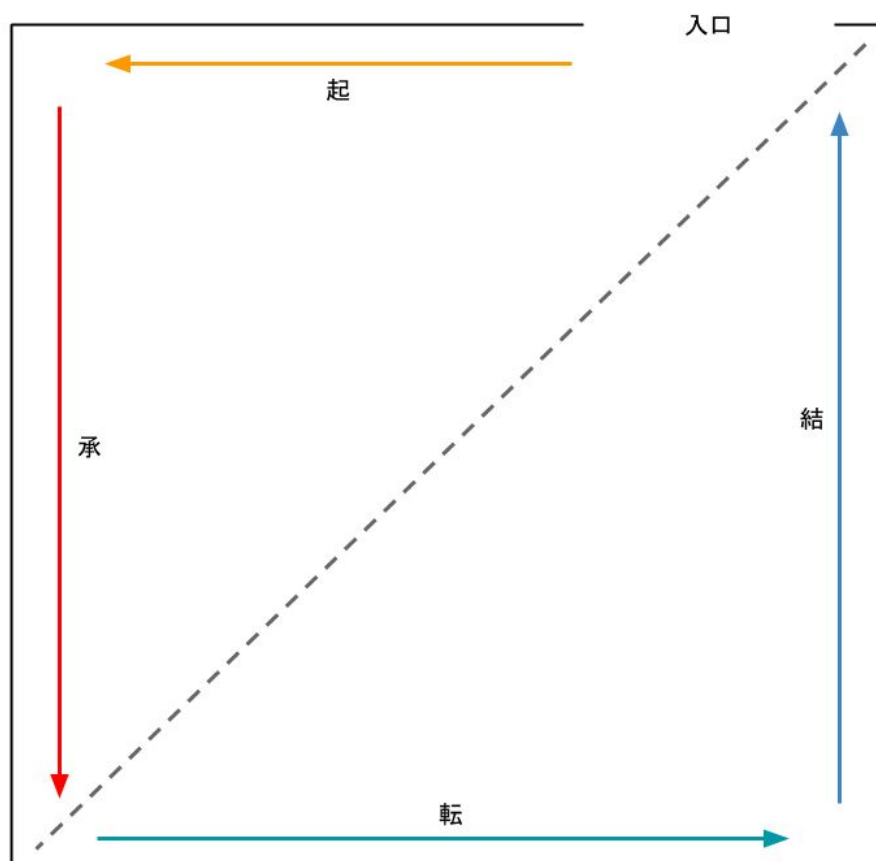
### 基本的な考え方

本展示の最重要点である「展示全体として一つの作品」に仕上げることを最優先に展示方法を検討していきます。

### 現在の案

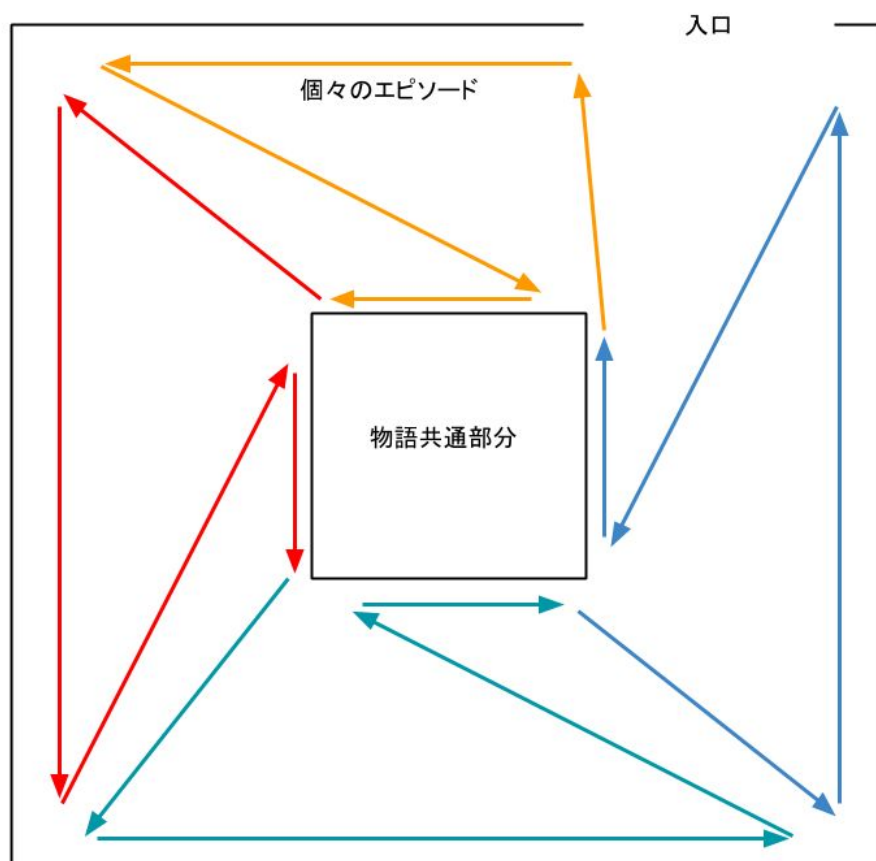
#### 時系列に展開する展示の場合

物語の展開に沿って展示スペースを一周する構成



## 共通部分が存在する展示の場合

共通部分(物語の導入部分や結末)を真ん中に集め、各エピソードを見るたびに同じ場所に帰ってくる構成



## 物販

物販制作はメンバー決定後協議していきます。

## 懸念事項(新型コロナウイルス)

新型コロナウイルスの感染拡大のため、作品制作期間である1,2月に撮影が行えない可能性があります。そのため、開催日程を含めた全体のスケジュールが後ろ倒しになる可能性があります。